

NUX



DP-2000

PROFESSIONAL
DIGITAL PERCUSSION PAD

取扱説明書

安全上のご注意 必ずお守りください

■お使いになる人やほかの人への危害、財産への損害を未然に防ぐために、必ずお守りいただくことを説明しています。



- ・ **異常がある場合はただちに使用を中止する**：焦げくさいにおいがする、煙が出ている、物や液体が入ったなど、感電、火災の原因になります。直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店へサービスをご依頼ください。
- ・ **濡らさない**：感電、火災、故障の原因になります。
- ・ **内部に異物を入れない**：水や金属が内部に入ると、感電、火災、故障の原因になります。
- ・ **分解／改造はしない**：感電、火災、故障の原因になります。



- ・ **高温になる場所や熱のこもりやすい場所で使用、保管、放置しない**：火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内などで使用、保管、放置しないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
 - ・ **乳幼児の手の届く所に置かない**：サイズの小さな付属品などは飲み込むと、窒息や胃などへの障害の原因となることがあります。万一、飲み込んだときは、ただちに医師に相談してください。
 - ・ **強い圧力を加えたり折損させたりしない**：ポケットの中やカバンの中など強い圧力がかかる場所に保管しないで下さい。火災、やけど、けが、感電、故障の原因になります。
 - ・ **ぬれた手で使用しない**：感電、火災、故障の原因になります。
 - ・ **対応した電源アダプター以外を使用しない**：付属の電源アダプター以外は本製品ではご利用いただけません。故障の原因になりますので、電源アダプターは必ず本書で指定されたアダプターのみをご利用ください。
- ※廃棄の際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。

目次

コントロールパネル	04
フロントパネル	04
トップパネル	05
オーディオデバイスの接続	06
スクリーンについて	07
演奏準備	08
電源 ON/OFF	08
使用方法	08
トーンオペレーション	08
トーンを選択する	08
トーンオーバーオールスイッチ	08
エフェクトセンドの操作方法 (EFX)	09
メトロノーム	09
ソング機能の操作方法	10
レコーディング機能の操作方法	11
システムの操作方法	12
トリガー	12
サウンドトーン	13
パッド	13
エフェクト	14
キット名	15
リセット	15
オプション	15
アウトプット	16
MIDI ノート	16
WAV ファイル	16
USB DISK/BLUETOOTH	17
セッティングを拡張する	17
技術仕様	18

コントロールパネル

■フロントパネル



 MASTER knob MASTER マスター出力の音量	 PHONES knob PHONES ヘッドフォン出力の音量	 TEMPO knob TEMPO メトロノームスピードの調整	 FX 1 knob FX 1 FX グループ 1 に送る信号量の調整 (FX 1 ボタンが OFF の時は機能しません。)
 FX 2 knob FX 2 FX グループ 2 に送る信号量の調整 (FX 2 ボタンが OFF の時は機能しません。)	 MUTE button MUTE 出力信号のミュート (OUTPUT とヘッドフォンアウトが含まれます。)	 KIT button KIT ドラムサウンドの選択 (どのモードにいてもドラム選択画面が表示されます。)	 CLICK button CLICK メトロノームの ON/OFF
 FX 1 button FX 1 FX グループ 1 の ON/OFF	 FX 2 button FX 2 FX グループ 2 の ON/OFF	 F1 F2 F3 button マルチファンクションボタン	 VALUE/ENTER knob VALUE/ENTER 様々なパラメーター調整と確定 (回すと調整、押すと確定)
 REC button レコーディング機能用ボタン (使用には USB フラッシュメモリが必要です。)	 SONG button ソング機能用ボタン (使用には USB フラッシュメモリが必要です。)	 PLAY/STOP button 再生 / 停止用ボタン (使用には USB フラッシュメモリが必要です。)	

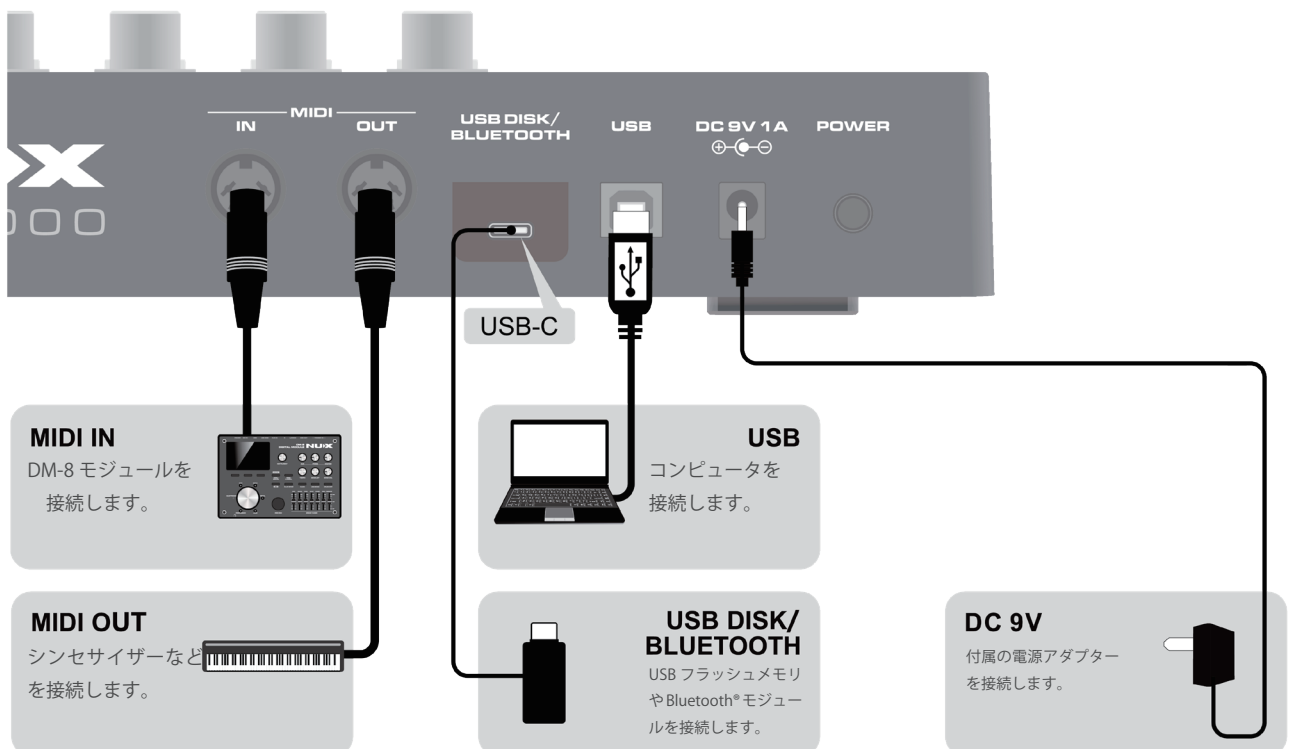
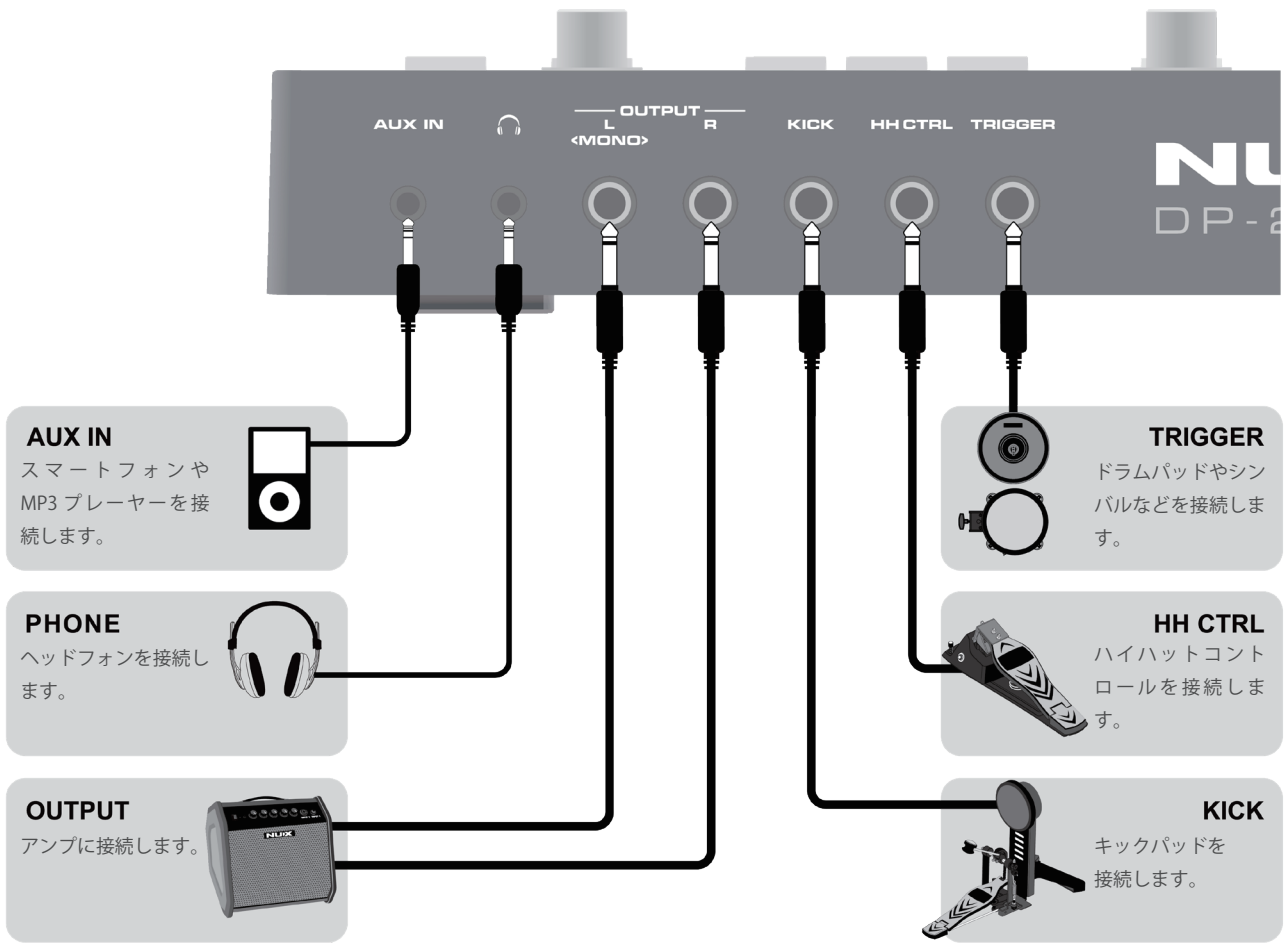
コントロールパネル

■トップパネル



<p>AUX IN</p> <p>外部オーディオ用 3.5mm ステレオジャック</p>	<p>PHONE</p> <p>ヘッドフォン用 3.5mm ステレオジャック</p>	<p>OUTPUT L <MONO></p> <p>6.35mm L (MONO) 出力ジャック</p>	<p>OUTPUT R</p> <p>6.35mm R(STEREO) 出力ジャック</p>
<p>KICK</p> <p>外部キックパッド接続用端子</p>	<p>HH CTRL</p> <p>外部ハイハットコントロール 接続用端子</p>	<p>TRIGGER</p> <p>外部トリガー接続用端子</p>	<p>MIDI IN</p> <p>5-DIN MIDI 入力</p>
<p>MIDI OUT</p> <p>5-DIN MIDI 出力</p>	<p>USB DISK/ BLUETOOTH</p> <p>USB フラッシュメモリ、また は Bluetooth® モジュール接 続用端子</p>	<p>USB</p> <p>USB AUDIO/USB MIDI 端子</p>	<p>DC 9V</p> <p>付属アダプター接続端子</p>
<p>POWER</p> <p>電源ボタン</p>			

オーディオデバイスの接続



スクリーンについて



 <p>10段階でベロシティの強さを表示します。</p>	PAD1 <p>現在叩いているPADの名称を表示します。</p>	 <p>Bluetooth® 接続ステータスを表示します。</p>	 <p>USB 接続ステータスを表示します。</p>
 <p>USB フラッシュメモリの接続ステータスを表示します。</p>	 <p>メモリロックの状態を表示します。</p>	 <p>レコーディングステータスを表示します。</p>	TEMPO 220 <p>メトロノームのスピードを表示します。</p>
CLICK <p>メトロノーム機能の設定に入ります。</p>	MENU <p>メニューを表示します。</p>	EFX <p>エフェクトの設定に入ります。</p>	

演奏準備

電源 ON/OFF



■電源を入れる

1. MASTER および PHONES ノブを絞り切ります。
2. 外部アンプの音量を下げます。
3. DP-2000 の POWER スイッチを押して、電源を ON にしてください。

*DP-2000 の電源投入時に微弱なサウンドが発生する場合がございますが、これは故障などではございません。

■電源を切る

1. アンプの音量を下げ、先に電源を切ってください。
2. DP-2000 の電源を OFF にします。

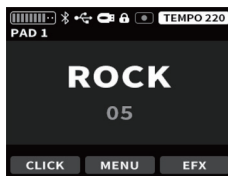
使用方法



パッドの中心を叩くことで最良の結果が得られます。ベストポジションは各パッドの中心70mm 以内です。

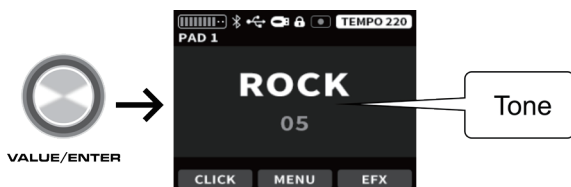
トーンオペレーション

電源投入後は KIT モードになります。



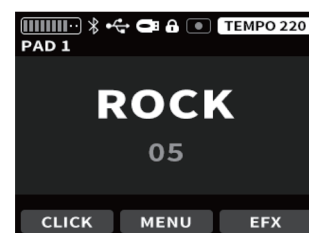
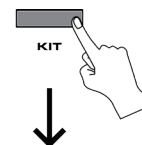
トーンを選択する

VALUE/ENTER ノブを回して、使用したいサウンドを選択します。



トーンオーバーオールスイッチ

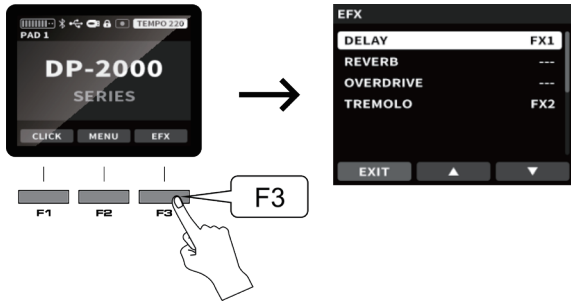
どのモードに入っている場合でも、KIT ボタンを押すことで、KIT モードに入ることが可能です。



エフェクトセンドの操作方法(EFX)

■ EFX モードに入る

メイン画面上で、F3 ボタンを押すことで、EFX モードに入ることが可能です。

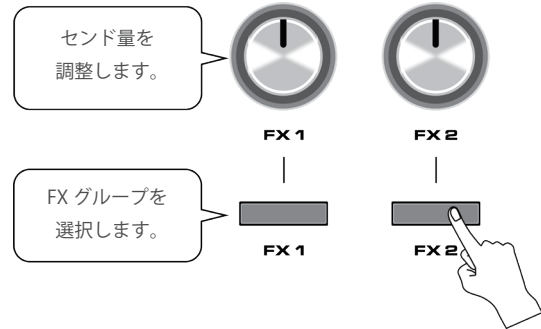


■エフェクトセンドの設定

1. このモードでは、▲▼キーでエフェクトを選択し、VALUE ノブを使用して、FX 1 または FX 2 グループにアサインするかしないかを選択します。



2. アサインが決定したら、FX 1/FX 2 ボタンを押して点灯させ、FX 1/FX 2 ノブでセンド量を調整します。

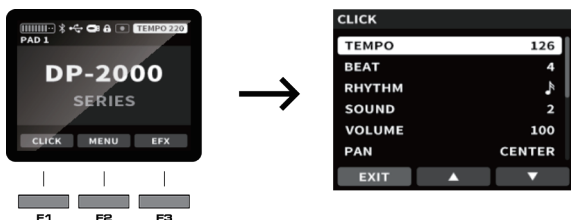


- 複数のエフェクトを同じグループにアサインし、調整することができます。
- FX 1/FX 2 に何もエフェクトがアサインされていない場合、FX 1/FX 2 ボタンを押しても点灯しません。

メトロノーム

■リズム設定に入る

メイン画面上で、F1 ボタンを押すことで、メトロノーム設定に入ることができます。



■メトロノームを設定する

▲▼キーを使用してパラメーターを選択し、VALUE ノブを使用して、パラメーターを調整できます。

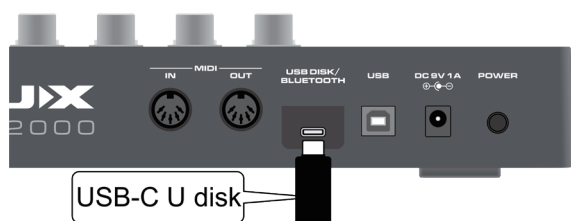
パラメーターコントロールテーブル		
名称	範囲	備考
TEMPO	40 - 280	スピード
BEAT	1 - 9	ビート
RHYTHM	4分 / 8分 / 16分 / 三連符	ビートの種類
SOUND	1 - 6	メトロノーム トーン
VOLUME	0 - 127	メトロノーム 音量
PAN	L64 - R63	メトロノーム パン

ソング機能の操作方法

このモードは USB フラッシュメモリと組み合わせる必要があり、FAT32 または FAT16 でフォーマットされた USB フラッシュメモリのみに対応しています。また、44.1kHz/16bit の WAV ファイルにのみ対応しており、これらの要件を満たしていない場合、この機能は使用できません。

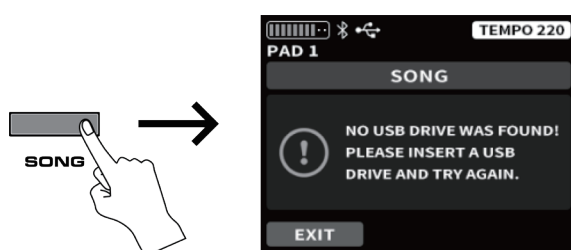
■ディレクトリを作成する

この機能を使用する前に、USB フラッシュメモリ内に "SONG" というフォルダを作成し、WAV フォーマットのファイルをこのフォルダに入れておく必要があります。

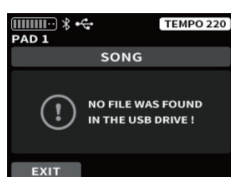


■ソングモードに入る

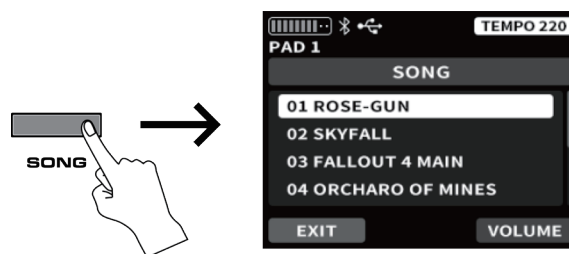
USB フラッシュメモリを接続せずに SONG ボタンを押すと以下のような表示が出ます。



USB フラッシュメモリ内に WAV ファイルが存在しない、または SONG フォルダが無い場合は、以下のような表示が出ます。

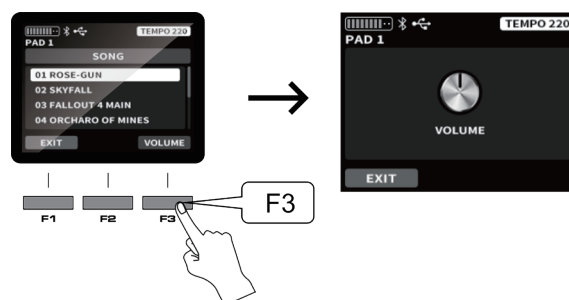


正常に USB フラッシュメモリが読み込まれている際は、SONG ボタンを押すことでフォルダ内のトラックが表示されます。



■ソングモードの操作方法

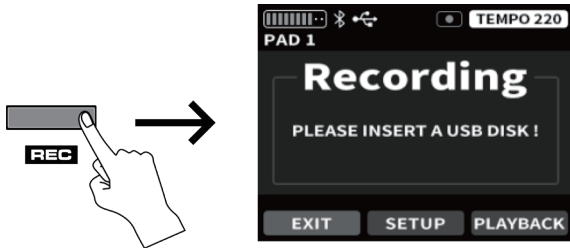
VALUE ノブでトラックを選択し、PLAY/STOP ボタンで再生 / 停止ができます。ソングモード内で F3 ボタンを押すと、VALUE ノブを使用してボリュームの調整ができます。



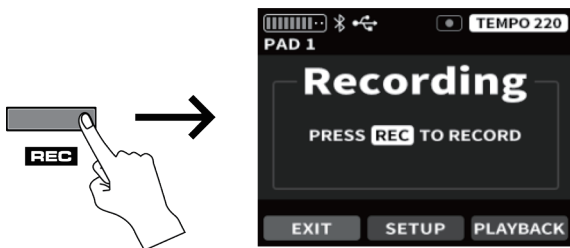
レコーディング機能の操作方法

■レコーディングモードに入る

このモードは USB フラッシュメモリと組み合わせて使用する必要があります。USB フラッシュメモリを接続せずに REC ボタンを押すと以下のような表示が出ます。

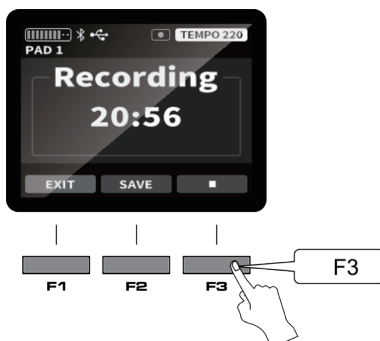
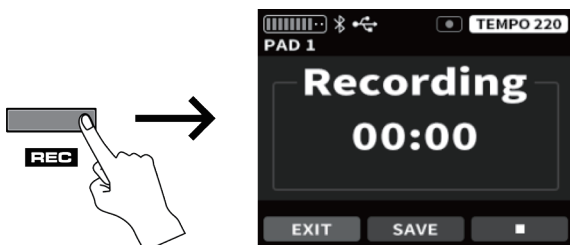


正常に USB フラッシュメモリが読み込まれている際は、REC ボタンを押すことでレコーディングモードに入ります。



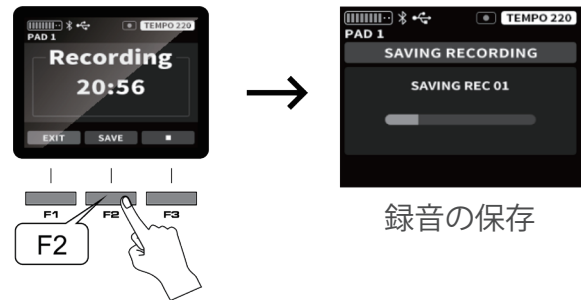
■レコーディングを開始 / 停止する

レコーディングモードでは再度 REC ボタンを押すことで、録音が始まります。F3 ボタンを押すことで、録音を停止できます。

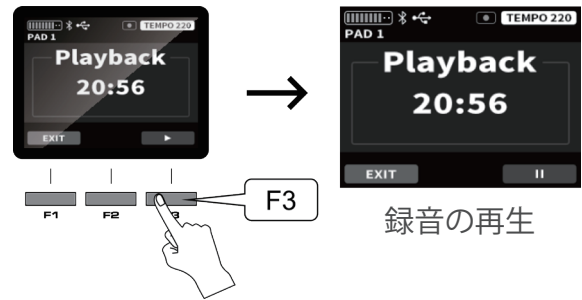


■録音を保存 / 再生する

録音が完了したら、録音したトラックを再生するか、保存するかを選択できます。録音の保存を選択すると、USB フラッシュメモリの SONG フォルダに録音したトラックが保存されます。



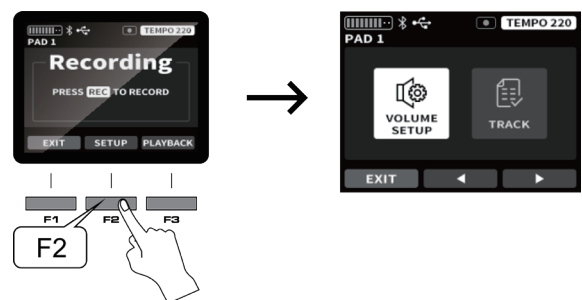
録音の保存



録音の再生

■レコーディングモードの設定

レコーディングモードでは、F2 ボタンを押すことでレコーディング設定や録音リストを表示できます。



- VOLUME SETUP は録音したトラックとドラムパッドの音量バランスを調整する際に使用します。
- TRACK は、保存された録音トラックをリストで表示します。

レコーディング機能の操作方法

TRACK 画面上では USB フラッシュメモリに保存されている他のトラックも表示されます。そのため、これらの音楽に合わせて録音を行うこともできます。TRACK 画面上で REC ボタンを押すと、録音が始まり、レコーディングモードに戻ります。この際、再生されている音楽も同時に録音されます。

また、TRACK 画面上で PLAY/STOP ボタンを押すと USB フラッシュメモリに保存されているトラックを再生することができます。任意のトラックを再生してから、REC ボタンを押して、録音を開始することで、再生したトラックを同時に録音することが可能です。

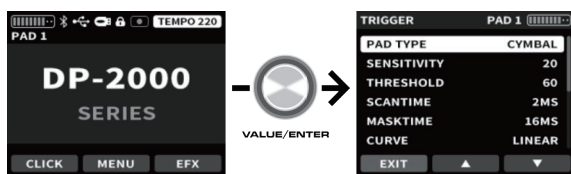


システムの操作方法

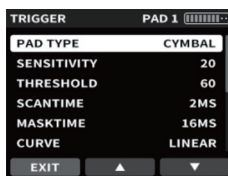
トリガー

■トリガー設定に入る

MENU に入り、VALUE/ENTER ノブを使用して、TRIGGER を選択します。VALUE/ENTER ノブを押し込むとトリガーの設定に入ります。



■トリガーの設定を行う



この画面では、各パッドのセンシティビティ（感度）やその他のパラメーターを▲▼キーおよび、VALUE ノブで調整できます。

パラメーターコントロールテーブル

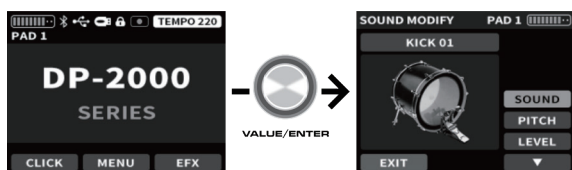
名称	範囲	備考
PAD TYPE	CYMBAL/ DRUM PAD	このパラメーターは外部パッドやシンバルが接続されたときのみ有効です。
SENSITIVITY	1 - 99	パッドの感度を調整します
THRESHOLD	1 - 99	パッドがトリガーされるしきい値を調整します。
SCANTIME	1ms - 8ms	トリガー信号の検出時間を調整します。
MASKTIME	4ms - 64ms	トリガー信号の遮蔽時間を調整します。
CURVE	LINEAR/EXP/ LOG/LOUD	-
RETRIG CANCEL	0 - 99	トリガー信号による再トリガー量を調整します。
XTALK CANCEL	0% - 80%	クロスオーバークロストークを調整します。

システムの操作方法

サウンドトーン

■サウンドトーン設定に入る

MENU に入り、VALUE/ENTER ノブを使用して、SOUND を選択します。VALUE/ENTER ノブを押し込むとサウンドトーンの設定に入ります。



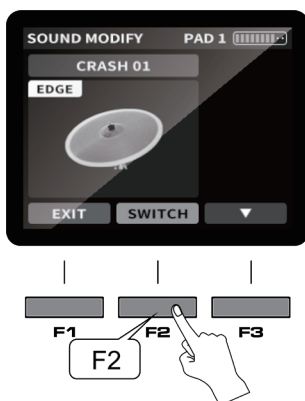
■サウンドトーン設定を行う



サウンドセットを選択した後、編集するパッドを叩きます。

▲▼キーを使用してパラメーターを選択し、VALUE ノブを使用して、パラメーターを調整できます。

選択したパッドに SWITCH ボタンが表示された場合、このボタンを押すことで1つのパッドに複数の音色をアサインできます。



パラメーターコントロールテーブル

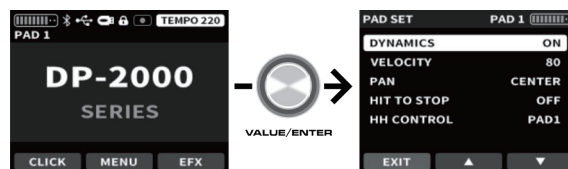
名称	範囲	備考
SOUND	Drum/ Cymbals/ その他	トーンの選択を行います。
PITCH	-32 - 32	パート毎のトーンを調整します。
LEVEL	1 - 127	パート毎の音量を調整します。

パッド

このモードでは、それぞれのパッドを調整することができます。

■パッド設定に入る

MENU に入り、VALUE/ENTER ノブを使用して、PAD SET を選択します。VALUE/ENTER ノブを押し込むとパッドの設定に入ります。



■パッド設定を行う

▲▼キーを使用してパラメーターを選択し、VALUE ノブを使用して、パラメーターを調整できます。



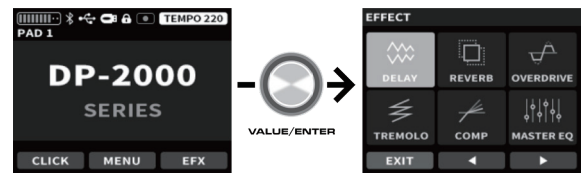
システムの操作方法

パラメーターコントロールテーブル		
名称	範囲	備考
DYNAMICS	ON/OFF	パッドのトリガーダイナミクスを ON/OFF 出来ます。ON に設定すると、10 レイヤーのダイナミックトーンフィードバックが得られます。OFF にすると、パッドはデフォルトで最大トリガー状態になります。
VELOCITY	1 - 127	ストライクパッドによってトリガーされる強さの値を調整します。
PAN	L64 - R63	L/R の PAN 設定を行います。
HIT TO STOP	ON/OFF	ON : パッドを叩いた後、音が鳴り終わる前にもう一度パッドを叩くと、音をすぐに止めます。 OFF : パッドを叩いた後、音が鳴り終わる前にもう一度パッドを叩くと、音が即座に繰り返し鳴ります。
HH CONTROL	PAD1 - PAD8	外部 HH コントロールが接続されたときのみ表示されます。HH コントロールで土のパッドをコントロールするかと設定できます。
HH SENSITIVITY	0 - 127	このパラメーター値は、外部 HH コントロールを接続した後にのみ表示されます。外部 HH コントロールの感度を調整するために使用します。

エフェクト

■エフェクト設定に入る

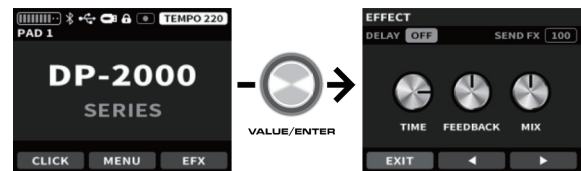
MENU に入り、VALUE/ENTER ノブを使用して、EFFECTS を選択します。VALUE/ENTER ノブを押し込むとエフェクトの設定に入ります。



■エフェクト設定を行う



任意のエフェクトを開いた後、再度 VALUE/ENTER ノブを押し込むことでエフェクトの ON/OFF が行えます。



エフェクターリスト

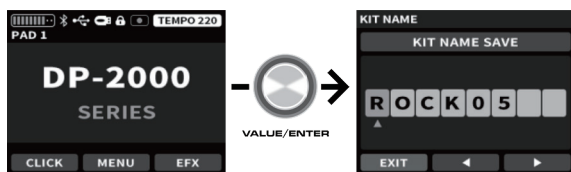


システムの操作方法

キット名

■キット名設定に入る

MENU に入り、VALUE/ENTER ノブを使用して、KIT NAME を選択します。VALUE/ENTER ノブを押し込むとキット名の設定に入ります。



■キット名を編集する

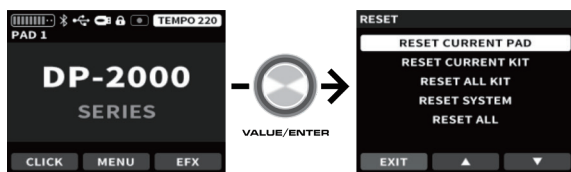
◀▶キーで文字の位置を選択し、VALUE ノブを使用して文字を変更できます。



リセット

■リセット設定に入る

MENU に入り、VALUE/ENTER ノブを使用して、RESET を選択します。VALUE/ENTER ノブを押し込むとリセットの設定に入ります。



■リセットを行う

▲▼キーで行うリセット項目を選択し、VALUE/ENTER ノブを押して決定します。



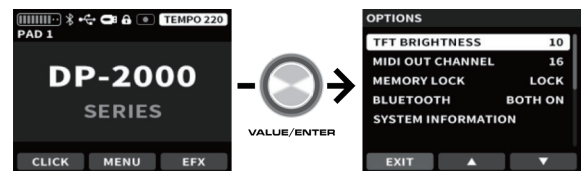
パラメーターコントロールテーブル

名称	備考
RESET CURRENT PAD	現在選択されているパッドのパラメーターを初期化します。
RESET CURRENT KIT	現在選択されているキットのパラメーターを初期化します。
RESET ALL KIT	全てのキットのパラメーターを初期化します。
RESET SYSTEM	サウンドを除くすべてのシステム設定を初期化します。
RESET ALL	全てのパラメーターを初期化し、工場出荷時の状態に戻します。

オプション

■オプション設定に入る

MENU に入り、VALUE/ENTER ノブを使用して、OPTION を選択します。VALUE/ENTER ノブを押し込むとオプションの設定に入ります。



■エフェクト設定を行う

▲▼キーを使用してパラメーターを選択し、VALUE ノブを使用して、パラメーターを調整できます。



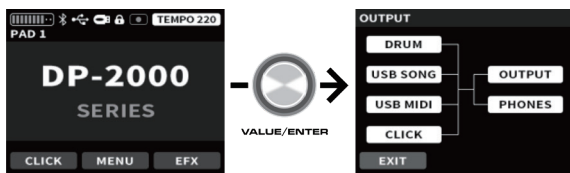
システムの操作方法

パラメーターコントロールテーブル		
名称	範囲	備考
TFT BRIGHTNESS	1 - 10	スクリーンの明るさを調整できます。
MIDI OUT CHANNEL	1 - 16	MIDI 出力の MIDI CH を設定します。
MEMORY LOCK	LOCK/UNLOCK	パラメーター変更を自動保存するかどうかを設定します。LOCK 時は自動保存されません。
BLUETOOTH	OFF/AUDIO ON/MIDI ON/ BOTH ON	Bluetooth® の機能を設定します。Bluetooth® モジュールが接続されている時のみ有効です。
SYSTEM INFORMATION	-	システムのバージョンを表示します。

アウトプット

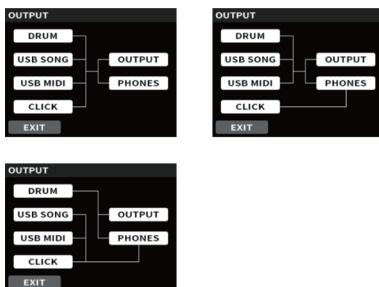
■アウトプット設定に入る

MENU に入り、VALUE/ENTER ノブを使用して、OUTPUT を選択します。VALUE/ENTER ノブを押し込むとアウトプットの設定に入ります。



■アウトプットモードを選択する

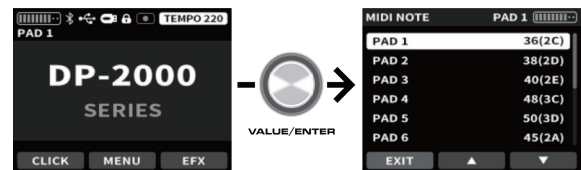
◀▶キーを使用してアウトプットモードを選択します。



MIDI ノート

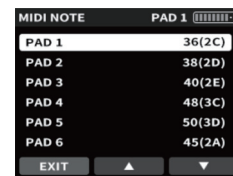
■MIDI ノート設定に入る

MENU に入り、VALUE/ENTER ノブを使用して、MIDI NOTE を選択します。VALUE/ENTER ノブを押し込むと MIDI ノートの設定に入ります。



■MIDI ノート設定を行う

▲▼キーを使用してパラメーターを選択し、VALUE ノブを使用して、パラメーターを調整できます。



WAV ファイル

このモードは USB フラッシュメモリと組み合わせて使用する必要があります。

下記の要件を満たした USB フラッシュメモリ /WAV ファイルを使用してください。また事前に USB フラッシュメモリ内に "WAVIMPORT" という名前のフォルダを作成してください。

●USB フラッシュメモリ

- FAT32/FAT16 でフォーマットされたもの

●WAV ファイル

- 44.1kHz/16bit

- ファイルの長さが 20 秒以内

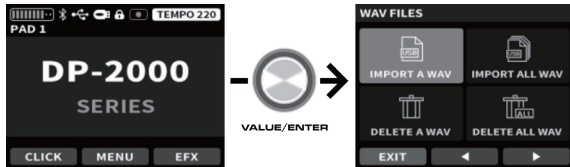
- 名称がアルファベット表記

- 合計サイズ 80MB、及び 80 ファイル以内

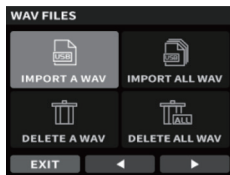
システムの操作方法

■ WAV ファイル設定に入る

MENU に入り、VALUE/ENTER ノブを使用して、WAV FILE を選択します。VALUE/ENTER ノブを押し込むと WAV ファイルの設定に入ります。



■ WAV ファイル設定を行う



◀▶キー、および VALUE ノブでコンテンツを選択し、VALUE/ENTER ノブを押して決定します。

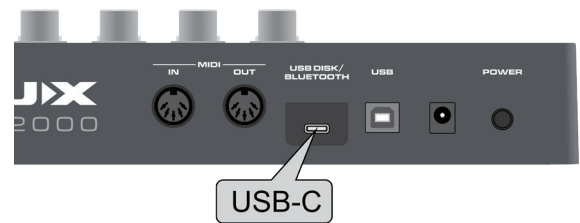
単一、または複数ファイルの同時インポートに対応しており、PLAY/STOP ボタンを使用することでインポートしたファイルを再生できます。

インポートに成功したファイルは SOUND 機能のインターフェイスに表示され、任意のパッドにアサインして演奏することができます。

また、下部の機能では、インポートしたファイルを削除することができます。

IMPORT A WAV リスト上では、USB フラッシュメモリ内のファイルを PLAY/STOP ボタンで再生させることもできます。

USB DISK/BLUETOOTH



背面の USB-C (USB DISK / BLUETOOTH) 端子は、USB フラッシュメモリ /Bluetooth® モジュール用の接続端子です。複数のモジュールを同時に使用することはできませんので、USB ハブなどを使用して USB フラッシュメモリと Bluetooth® モジュールを同時に接続しないでください。Bluetooth® モジュールを接続すると、スマートフォンやタブレットデバイスなどから Bluetooth® 経由でオーディオを再生することができます。

セッティングを拡張する

DP-2000 のバックパネルには、“TRIGGER” “HH CTRL” “KICK” という 3 つの拡張接続端子が備わっています。



TRIGGER 入力に接続した任意のシンバルまたはパッドを叩き、メニュー下の TRIGGER 設定内の PAD TYPE から適切なパッドタイプを選択します。シンバルの場合は “CYMBAL” を、ドラムパッドの場合は “DRUM PAD” を選択してください。



技術仕様

- ディスプレイ：TFT LCD カラースクリーン
- トーン：20 プリセット
- エフェクト：ディレイ、リバーブ、オーバードライブ、トレモロ、コンプ、マスター EQ
- パッド：8 つのシングルゾーンパッド
- 接続端子： USB(type-B)
USB DISK/BLUETOOTH(type-C)
5-DIN MIDI IN
5-DIN MIDI OUT
TRIGGER IN(6.35mm フォン)
HH CTRL(6.35mm フォン)
KICK(6.35mm フォン)
OUTPUT L/MONO(6.35mm フォン)
OUTPUT R(6.35mm フォン)
PHONES(3.5mm ステレオ)
AUX IN(3.5mm ステレオ)
DC IN 9V
- USB：WAV ファイルインポート、USB Bluetooth®(NBT-1)、USB フラッシュメモリ
- サイズ：314 x 62 x 408 mm(W x H x D)
- 重さ：2.8 g

付属品

- スティック
- スタンド
- USB ケーブル (Type-B)
- パッチケーブル
- 電源アダプター
- NBT-1 Bluetooth® オーディオ & MIDI アダプター

※付属品や仕様は予告なく変更される場合があります。

NUX 輸入販売元

株式会社エレクトリ

HP:<https://www.electori.co.jp/>

※本ドキュメントの弊社以外のサイトや SNS における 2 次配布は禁止致します。
また、弊社の許可なく本ドキュメント内の表現、データを使用することを禁止致します。